

# なかまの



NO.571 全日本建設交運一般労働組合秋田県本部機関紙  
2024年2月5日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29  
TEL018-823-7748 fax018-823-7751  
Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

## 春闘討論集会・旗びらき開催



1月21日(日)、秋田市の大町ビルで、県本部委員会・春闘討論集会を組合員ら29人が参加して行いました。冒頭に、能登半島地震で亡くなられた方々に黙とうを捧げました。

学習会では、中央本部の鈴木書記次長(全国トラック部会事務局長)が「働き方改革関連法と物流の2024年問題」と題して講演しました。今年の4月1日から時間外労働の上限・1年間で960時間(過労死認定基準と同じです!)の規制が行われますが、これにともなう問題点等が話されました。また建交労の取り組んでいる共済活動についてもプロジェクターに映像を映し出して加入を呼びかけました。

また、県本部執行委員の欠員1名を補充する件(10月の県本部定期大会で確認済)については、秋田運送支部の佐藤貴好さんを選出しました。

会場では、能登半島地震の救援カンパをとりくみ、3万円が寄せられました。中央本部を通じて被災地の建交労の仲間届けられます。

終了後、4年ぶりに旗びらきをおこないました。



### 第58回秋田県多喜二祭

とき 2月24日(土) 13時~16時  
ところ 県生涯学習センター3階講堂(秋田市山王)  
資料代 1,000円

- 記念講演「多喜二のように生きなきゃだめだ」…松田解子が受け継いだもの…講師 高橋秀晴 県立大学副学長
- 秋田合唱団演奏、ほか

### 建交労共済会 2023年度 拡大キャンペーン

いざ!に備えよう



- ◆ 一例 ◆
- 組織共済に継続して加入する組織に  
→ 純増人数×1,000円
- 個人セット共済に新規加入  
→ 個人に5,000円分の商品券  
プラス組織に5,000円

詳しくは【建交労共済会】へ  
☎03-3360-8021



### 市民連合あきた第10回総会・記念講演会

とき 3月3日(日) 13時30分~16時  
ところ ミルハス小ホールB(千秋公園内)  
参加費 無料

- 記念講演「地域主権という希望

…杉並区の住民運動の実践」

講師 内田聖子さん

(NPO 法人アジア太平洋資料センター共同代表)

#### 八面六臂(はちめんろくぴ)

能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1月1日に発生した能登半島地震では、石川県内で236人の死亡が確認され、19人の安否がわかっていない(1月28日時点)。建交労石川県本部からの第一報によれば、建交労の組合員42人が被災し、うち1人の死亡が確認されている。▼震災ボランティアの派遣が1月27日から始まり、現地で廃棄物の仕分けなどの活動にあたっている。また、多くの人たちが震災直後から被災地での炊き出しを行っている。▼石川県七尾市を支援しようと、親善都市の香川県丸亀市は1月19日JR七尾駅前で名物「讃岐うどん」の炊き出しを行った。「炊き出し隊」として現地入りしたのは、丸亀市や市観光協会の職員ら8人。被災地の物資を消費しないよう、車4台にうどんや調理に必要な水、釜などを全て積んできたという▼遡ること13年前、香川県は東日本大地震が起きた直後、被災地にうどんとつゆを送った。しかし、断水が続く地域では麺を茹でる水が用意できず、すぐに食べるのが出来なかった。被災地の現実を知らなかったゆえの失敗だった。反省して次は人員と設備も給水所に送り込みその場でうどんの炊き出しを行った。その次は断水地域に水まで持参して自己完結うどん炊き出しを行うようになった。2016年の熊本地震でも被災地でのうどん炊き出しを行っている。絶対になんとしても讃岐うどんを食べてもらおうという「うどん県」の強い意志を感じる。▼「じゃあ香川県が被災したらどうするんだ!」という心配がありますが、香川県の場合は「災害時における種類の調達等に関する協定」というものがあり、武力攻撃事態を含む全ての災害時に県の要請で速やかにうどんの炊き出しを行う枠組みが確立されているので心配ありません。

(博)

